

フレッシュ名曲コンサート

原田慶太楼と

指揮

若き俊英たちが贈る初冬の華やぎ

モーツァルト 歌劇『フィガロの結婚』序曲
メンデルスゾーン 交響曲第4番 イ長調「イタリア」
モーツァルト 協奏交響曲 変ホ長調 K.297b*



東京交響楽団

管弦楽



オーボエ
荒木奏美*



クラリネット
コーン・シュヴァーン*



ファゴット
保崎 佑*



ホルン
柳谷 信*

2022年 **12月10日**[土] 14:00開演 (13:15開場)

かつしかシンフォニーヒルズ モーツァルトホール

13:30より東京交響楽団 団員によるウェルカムコンサートあり

東京都葛飾区立石6-33-1
京成線「青砥駅」下車 徒歩5分

【一般】S席¥3,500 A席¥2,500 Z席¥2,000

【会員】S席¥3,000 A席¥2,000 Z席¥2,000 【学生】全席種 ¥2,000 ※全席指定/税込/未就学児入場不可

お問い合わせ
チケット
ご予約

かつしかシンフォニーヒルズ ☎03-5670-2233
かめありリオホール ☎03-5680-3333
<https://www.k-mil.gr.jp>

取り扱い
プレイガイド

チケットぴあ <https://t.pia.jp> Pコード: 217-202
ローソンチケット <https://l-tike.com> Lコード: 36476
イープラス <https://eplus.jp>
CNプレイガイド 0570-08-9999
セブンチケット <http://7ticket.jp>
キョードー東京 0570-550-799 <https://kyodotokyo.com>

かつしかシンフォニーヒルズに原田慶太楼初登場！ フレッシュ名曲コンサート史上初となる協奏交響曲をお見逃しなく！



原田慶太楼
指揮

2021年4月東京交響楽団正指揮者に就任。東響の各定期演奏会を始め、フランチャイズの川崎、新潟公演、フェスタサマーミュージザなど多くの企画で指揮を務める。子供たちに本物の音楽を届ける事、日本人の作曲家の作品を世界に広めることをライフワークとし、東響&サントリーホール主催「こども定期演奏会」の〈新曲チャレンジ・プロジェクト〉は自身の熱い想いが詰まった企画となって実現している。

シンシナティ交響楽団およびシンシナティ・ポップス・オーケストラ、アリゾナ・オペラ、リッチモンド交響楽団のアソシエイト・コンダクターを経て、2020年シーズンから、アメリカジョージア州サヴェンナ・フィルハーモニックの音楽&芸術監督に就任。オペラ指揮者としてアリゾナやノースカロライナ、ブルガリア国立歌劇場等でも活躍。またジョン・ウィリアムズのアシスタントとしても活動。2010年タングルウッド音楽祭で小澤征爾フェロー賞、米国ショルティ財団キャリア支援賞をこれまでに6度受賞。2009年キャットソルトン・フェスティバルにロリン・マゼール招待で参加。1985年東京生まれ。インターロックン芸術高校音楽科において、指揮をF.フェネルに師事。第29回渡邊暁雄音楽基金音楽賞、第20回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。

オフィシャル・ホームページ：kharada.com/ @Khconductor



荒木奏美
オーボエ

東京藝術大学首席卒業。同大学院修士課程修了。大学在学中の、2015年(21歳)より東京交響楽団の首席オーボエ奏者を務める。数々のコンクールで入賞を重ね、第11回国際オーボエコンクール・軽井沢では日本そしてアジア勢でも初となる第1位(大賞賞)、併せて聴衆賞を受賞した。第27回出光音楽賞受賞。H.ホリガーに認められトリオで日本ツアー公演を行う他、M.ブルグ、シェレンベルガー各氏などオーボエの巨匠との共演も多い。ソリストとして東響、都響などと協演。デビューリサイタルを東京・春・音楽祭で行った。B-Cシリーズや各音楽祭への参加、現代音楽など、幅広い活動に取り組んでいる。【Ensemble FOVE】、反田恭平率いる【Japan National Orchestra】メンバー。



コハーン・
イシュヴァーン
クラリネット

ハンガリー出身のクラリネット・ソリスト。音楽一家に生まれ父の手ほどきでクラリネットを始める。12歳でバルトク音楽院(高等学校)英才教育コースに入塾後国際コンクールで優勝、入賞を成し遂げる。リスト音楽院卒業後の2013年7月に活動拠点を日本に移した。

2013年第11回東京音楽コンクール第1位及び聴衆賞受賞。2015年第84回日本音楽コンクール第1位及び岩谷賞(聴衆賞)、E.ナカミチ賞を受賞。2017年第26回青山音楽賞受賞など枚挙にいとまがない。2016年東京音楽大学大学院修了。オーケストラとの協演も数多く、2014年からは作曲家としても活動の幅を広げる。



保崎 佑
ファゴット

東邦音楽大学附属高等学校、東京音楽大学を経て、同大学大学院音楽研究科修士課程を準特別奨学生として修了。在学中にソロ・室内楽定期演奏会に出演する。東京音楽大学コンクール第3位、小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトX Vに参加。瀬木芸術財団、ドイツ学術交流会奨学生としてベルリンへ留学し、Volker Tessmannのもとで研修を詰む。第19回東京音楽コンクール第3位(1位なし)、第31回宝塚ベガ音楽コンクール第2位受賞。現在、東京音楽大学大学院音楽研究科博士後期課程に準特別奨学生として在籍し、水谷上総氏に師事。一般財団法人福島育英会奨学生、公益財団法人ローム・ミュージック・ファンデーション奨学生。



柳谷 信
ホルン

2009年長野県立長野高等学校卒業。2013年国立音楽大学卒業。同年第2回日本ホルンコンクール最高位(1位なし2位)。2016年第3回日本ホルンコンクール第1位。2017年第86回日本音楽コンクール入選。2018年第35回日本管打楽器コンクール第2位。2020年第18回東京音楽コンクール第3位及び聴衆賞受賞。2018年より富士山静岡交響楽団一番ホルン奏者を務める。また「レ・ミゼラブル」「千と千尋の神隠し」等を始め、様々なミュージカルの1番ホルンを担当している。また2020年にホルンアンサンブル団体Horshを結成し、アンサンブル活動にも精力的に取り組んでいる。これまでにホルンを井手詩朗、西條貴人、日高剛、大野良雄、中島大之の各氏に師事。



東京交響楽団 管弦楽

1946年、東宝交響楽団として創立。1951年に東京交響楽団に改称し、現在に至る。現代音楽の初演などにより、文部大臣賞、毎日芸術賞、文化庁芸術作品賞、サントリー音楽賞、川崎市文化賞等を受賞。サントリーホール、ミュゼ川崎シンフォニーホール、東京オペラシティコンサートホールで主催公演を行うほか、川崎市、新潟市などの行政と提携し、コンサートやアウトリーチを積極的に展開、教育プログラム「こども定期演奏会」「0歳からのオーケストラ」も注目されている。また、新国立劇場のレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当。海外公演もウィーン楽友協会をはじめ58都市78公演を行う。さらに「VRオーケストラ」や電子チケットの導入、日本のオーケストラとして初の音楽・動画配信サービス『TSO MUSIC & VIDEO SUBSCRIPTION』をスタートしたほか、2020年3月にニコニコ生放送でライブ配信した無観客演奏会は約20万人が視聴し注目を集めるなど、ITへの取組みも音楽界をリードしている。音楽監督にジョナサン・ノット、桂冠指揮者に秋山和慶、ユベール・スダーン、正指揮者に原田慶太楼、名誉客演指揮者に大友直人を擁する。

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館では、都内の区市町村及び市町村の指定する団体との共催により、「フレッシュ名曲コンサート」を実施しています。この事業は、都民の皆様身近な地域で気軽にクラシック音楽等の名曲に親しんでいただく機会を提供し、併せて新進音楽家の発掘、育成を図ることを目的として開催するものです。皆さまのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館